

# 平成28年度予算見積調書

課室名：医療整備課  
 担当名：地域医療対策担当  
 内線：3538

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B41	小児救急電話相談等事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	救急医療対策費	
事業期間	平成19年度～	根拠法令	医療提供体制推進事業費補助金交付要綱、 救急医療対策事業実施要綱			戦略項目	03	医療の安心	
						分野施策	010302	地域医療体制の充実	
1 事業概要 子供の休日・夜間における急な病気やけがに対する保護者の不安を解消するとともに、軽症患者の救急病院等への集中による救急医療機関の負担を軽減する。  (1) 小児救急電話相談事業 (2) こどもの健康、みんなで支え愛事業 (3) 小児医療研修事業				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 小児救急電話相談事業費 96,819千円 小児救急電話相談の実施時間帯 ・月曜日～土曜日 19:00～翌朝7:00 ・日曜日・祝祭日・年末年始 7:00～翌朝7:00 イ こどもの健康みんなで支え愛事業 1,636千円 ウ 小児医療研修事業 1,285千円  (2) 事業計画 ア 小児救急患者の適正受診 子供の休日・夜間における急な病気やけがに対する保護者の不安を解消するとともに、軽症患者の救急病院等への集中による救急医療機関の負担を軽減する。  (3) 事業効果 ア 小児救急電話相談の年間相談件数 平成22年度 31,405件、平成23年度 32,156件、平成24年度 39,941件、平成25年度 49,168件、 平成26年度 53,328件 イ 休日・夜間に小児二次救急医療機関を受診した患者数及び受診者総数に占める入院とならなかった患者の割合 平成22年度 72,779人(93.6%)、平成23年度 69,761人(93.1%)、平成24年度 71,252人(92.7%)、 平成25年度 70,835人(92.8%)、平成26年度 77,500人(91.9%) ウ 小児医療研修の修了者数 平成22年度 46人、平成23年度 40人、平成24年度 54人、平成25年度 31人、平成26年度 33人					
2 事業主体及び負担区分 (1) (県10/10) 事業者0 (2) (県10/10) (3) (県10/10) 事業者0									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		繰入金							
決定額	99,740	99,740							
前年額	88,917	87,760					1,157	10,823	